

平成28年度事務事業評価シート(27年度実績)

◎基本情報

事務事業名	人権教育研究大会開催事業		担当部署	教育委員会 生涯学習人権課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	人権教育および人権啓発の推進に関する法律	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で 生きがいを感じる まちづくり	事業 期間	開始	昭和 ▼ 43 年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると			終期
(小項目)		人権			
施策	1	人権の尊重			
基本事業	2	人権教育の推進			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 1 学校教育関係者 市内保育所、幼稚園、小学校、中学校教職員、高等学校教職員、その他 2 社会教育関係者 行政・企業・職域・人推協関係者、各種社会教育関係団体指導者、その他														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	同和問題の1日も早い解決をめざし「差別の現実から深く学ぶ」ことを基本姿勢として、子どもや保護者・地域の人たちの願いを受けとめながら、同和問題をはじめ様々な人権問題を解決する保育・教育の研究と実践及び啓発に取り組んでいる。また、就学前教育・学校教育・社会教育に及ぶ様々な分野において人権問題の解決に取り組む仲間を広げることが目的としている。														
事業計画	27年度に何を計画していたか	これまでの同和問題・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する大会として継続していく。27年度は大麻中学校区で開催した。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>550</td> <td>550</td> <td>550</td> <td>550</td> <td>550</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位	参加者数	550	550	550	550	550	人
指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位										
参加者数	550	550	550	550	550	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	27年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	大麻中学校校区の幼・小・中と桑島保育所で開催した。人権問題の解決を目指して、研究大会において就学前・学校・社会教育の関係者が、あらゆる人権課題を研究し討議した。各会場で公開授業や保育が行われ、その後分科会に分かれて研究討議を行なった。																																						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標名</th> <th>26年度実績</th> <th>27年度実績</th> <th>28年度目標</th> <th>29年度目標</th> <th>30年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標 実施した事業の活動量を示す指標</td> <td>1 参加学校数</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>校</td> </tr> <tr> <td>2 分科会数</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>会</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標</td> <td>参加者数</td> <td>506</td> <td>444</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td></td> <td>80.7</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>			指標名		26年度実績	27年度実績	28年度目標	29年度目標	30年度目標	単位	活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 参加学校数	6	7	6	6	6	校	2 分科会数	9	13	9	9	9	会	成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	参加者数	506	444	—	—	—	人	目標達成率(実績/目標)		80.7	—	—	—	%
指標名		26年度実績	27年度実績	28年度目標	29年度目標	30年度目標	単位																																	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 参加学校数	6	7	6	6	6	校																																	
	2 分科会数	9	13	9	9	9	会																																	
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	参加者数	506	444	—	—	—	人																																	
	目標達成率(実績/目標)		80.7	—	—	—	%																																	
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり	事業全体の進捗状況	ほぼ計画どおり																																					

(千円)

財源内訳	平成27年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	516	516
		全体予算額		0	0	0	0	541	541
		決算額		0	0	0	0	541	541
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,859千円/人)	臨時職員(2,071千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.2	0.0	1,372		1,913			

【事務事業名：人権教育研究大会開催事業】  
(千円)

事業費推移	年度	26年度決算	27年度決算	28年度	29年度	30年度
	事業費	496	541	516	516	516
	うち一般財源	496	541	516	516	516
	人件費	1,376	1,372	1,372	1,372	1,372
	総事業費	1,872	1,913	1,888	1,888	1,888

## ◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		就学前・学校・社会教育関係者に対し、同和問題の1日も早い解決をめざし、教育の研究と実践及び啓発に取り組んでいる。人権問題の解決に取り組む仲間を広げることにより大きな役割を果たしている。
	効率性	A:効率的だった		中学校区と分科会役員の協力により、一定の事業費で効率的に事業開催できた。
②成果に対する評価	指標名	参加者数		同和問題の1日も早い解決をめざし「差別の現実から深く学ぶ」ことを基本姿勢として取り組むことができた。
	目標	550	人	
	実績	444	人	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		確かで実りある人権教育・啓発を創造するために、お互いの実践を交流し合い、有効性のある効率的な研究大会が実施できた。

## ◎今後の方向性(ACTION)

課題	これまでの同和問題・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する大会として継続していく。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	平成28年度	人権尊重社会の実現を図るために、差別の現実から深く学び、自己実現と共生・共存をめざす教育を確立するための研究大会の実施。			
	平成29年度	以降継続実施			